

□ 本部会館改修工事 □ 見学会

9月14日、本部会館に関する検討委員会委員による見学会を開催した

現地説明は、設計監理を行う有限会社野沢正光建築工房の石黒健太氏より屋上から地下3階までのフロアごとに行われた。

増築部（旧JSS）をはじめとした解体工事が終了し、建物躯体が表れている箇所や窓ガラス、サッシがなくなっている状態を視察したほか、実際の補修作業状況や設計概要についてイメージパースなどを用いて説明が行われるとともに、本部会館を手掛けた建築家・大高正人氏による特徴的な構造「ジョイストスラブによる柱のないフロア」や当時の建築技術などについても説明が行われ、歴史的建築物と言える本部会館の保存・改修について、理解を深めた。

「海員だより」